

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究」へのご協力をお願い

代表者 氏名：小林 和樹 所属：脳神経外科 職名：部長
共同担当者 氏名：柚木 太淳 所属：内科 職名：医長

1. 目的

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染症（COVID-19）の拡大は、勢いを増し、国民の健康、経済、医療に甚大な影響を与えています。我が国の未曾有の国難と言っても過言ではないとも言えます。COVID-19 の重症患者は、高齢、男性、高血圧、糖尿病、腎機能障害、心臓病を有することがリスクだと言われていますが、脳卒中と COVID-19 の関連は限られた報告しかないのが現状です。COVID-19 陽性例の脳卒中患者の臨床的特徴を明らかにすることを目的とします。

2. 対象と方法

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症し、入院加療を受けられた患者さんについて、以下の試料・情報を収集、使用します。

試料：なし

情報：年齢、性別、血圧値、内服歴、脳卒中の治療経過、採血結果、画像所見、転帰等
これらの情報は、書面にて記載され、セキュリティ管理された PC 上に入力を行い、研究グループが管理する PC へ収集されます。登録データはアクセス制限によりシステム管理し、システム管理者のみがアクセス可能なセキュリティ措置を講じた PC 内で管理します。各研究機関から収集された情報を用いて、研究グループが統計解析し、COVID-19 に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴の検討を行います。

3. 研究期間

2020年6月1日～2021年5月31日

4. 調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
- ・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
- ・治療内容、有害事象など

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報には完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象といたしませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 林 同輔

連絡先：電話 0868-21-8111（担当：内科 柚木 太淳）